



# 喜界高だより

校訓  
自主自立  
開拓創造  
公德奉仕

鹿児島県立喜界高等学校

電話 (0997) 65-0024

〒891-6201 鹿児島県大島郡喜界町赤連 2536 FAX (0997) 65-0217

ホームページアドレス <http://www.edu.pref.kagoshima.jp/sh/kikai>

## No.117



### 「凡事徹底」を目指して

校長 福元 幸一郎

この春の定期人事異動で、喜界高校に勤務することになりました。よろしくお願ひします。朝、学校へ登校すると正門から見える校舎のブルーの壁が、際目を引き、自然に囲まれた喜界の美しい空と海を思わせるとともに、生徒の気持ちよい挨拶が爽やかな気持ちにさせてくれます。

さて、令和三年度は四十三名の新入生を迎えて全校生徒百三十九名でスタートし、早くも三ヶ月が過ぎました。生徒たちは、朝課外からほとんどの生徒がそろう、授業中は教師の説明に聞き入り、活動の場面では、積極的に行動しています。また、部活動加入率も八割を超え活発に学校生活を送っております。

ところで、新型コロナウイルスの拡大防止をうけて、昨年度は多くの高校で体育祭や文化祭などの学校行事も内容を制限して実施せざるを得ず、修学旅行については中止を余儀なくされた学校も多かったように

うです。本年度も感染拡大防止の観点から入学式への参加者の制限や、PTA総会を保護者の御理解のもと書面決議とさせていただきました。今後の学校行事等は、感染拡大の状況を見ながら実施方法を工夫して可能な範囲で実施できるように努力して参りますので保護者の皆様の御理解と御協力をよろしくお願ひします。

ところで「凡事徹底」という言葉があります。これは、「小さなことを疎かにしない。それを重ねていくことにより、後々の大きな成果につながり成功する」ということです。つまり、日常の当たり前のことをできるようにすることが、非凡につながると思います。本校に着任して感じたことは、純朴な生徒が多く、清掃活動など時間一杯に自分の持ち場に取り組んでくれています。また、個別指導の課題を毎日提出する生徒、放課後や休日に教室で自学自習に熱心に

取り組む生徒も見られます。昨年度の卒業生の進路状況はこのような三年間の地道な取り組みの積み重ねの結果でありましょう。このような「当たり前前のこと」をしっかりとやる事が目標への近道であると思います。このことは、決して難しいことではないことにはなれば誰でもできることです。思いを継続して続けること、それができれば何事も自然と身につく、学力も向上して、進路実現につながっていくと考えます。

学校としても、全職員が一人一人を大切にしながら、生徒の夢の実現のために教育活動に取り組んで参ります。「凡事徹底」は、ご家庭の協力なしでは困難です。是非とも保護者の皆様のご協力をお願いします。



### ごあいさつ

PTA会長 吉行 聡

突然ですが、皆さん元気ですか？ PTA会長の吉行です。「元気があれば何でもできる！」この言葉はプロレスラーから国会議員になり大活躍された有名な方の言葉です。この方は数々の名言を残されています。興味がある生徒の皆さんは、ぜひ検索してみてください。あなたの心に刺さる言葉が見つかるかもしれません。

私はこの言葉を十代の頃から耳にしてきましたが、大人になり様々な経験をし、白髪が増えてきた今日この頃、この言葉はとても深い意味を持っていると感じるようになってきました。「元気というのは、ただ体が健康であるばかりでなく、心も健康であること。つまり、精神的にも安定していることを示していると思います。心と体は一体です。心が安定していれば体を動かす意欲が湧いてきます。体を動かすことで心もスッキリします。生徒の皆さん、日頃から心と体をトレーニングし、日々ベストコンディションを作ってください。

さて新年度がスタートし早くも一学期が終了しましたが、充実した学校生活を送れましたか？ 私は保護者としてどうしても皆さんに伝えたいことがあります。それは、後悔のない高校生活を送って欲しいということ。私が高校生の頃、先生方が「今、勉強

しないと社会に出てから苦労するぞ！」と声を掛けて下さいました。しかし、当時の私はその大切な助言に対し真剣に耳を傾けず好きなことばかりして過ごしていました。そして社会に出て初めて自分の知識の浅さを実感しました。苦労と後悔の連続でした。ですから、皆さんには後悔だけはして欲しくありません。皆さんの学習に取り組む姿勢、生活態度、そして人の話を聞く姿勢、どれも素晴らしいと思います。皆さんなら必ずできます。色々なことにチャレンジし、もし失敗してもそこから学び、どんどん知識を増やしていきましょう。

保護者の皆さんにおかれましては、日頃からPTA活動や行事等にご協力頂きありがとうございます。今後の活動につきましては、先生方と協議しながら子どもたちの健康を守りつつ、思い出に残る高校生活を送れるようにしていきたいと思えます。子どもたちが自ら考え、ルールを敷いて走れるように、情報を共有して協力し合って環境を整えていきましょう。

最後に、暑い夏を乗り越えるために皆で気合いを入れましょう！ 心の中で叫んで下さい。

「いくぞ、一、二、三、ダー」



中高一貫教育の取り組み

平成十五年度より中高一貫教育が本格実施され、今年度で十八年目を迎える中高一貫教育。新型コロナウイルスによる感染拡大防止の観点から、昨年の四月は中高合同職員会議が実施できませんでした。今年度は感染対策を施した上で実施することができました。喜界島の子どもたちに対する六カ年の教育実践に取り組みするための校種を越えた連携をスムーズに行えるよう各教科で教科部会を設定し、中高の教職員が顔を合わせ、教育的課題を確認し、今後の指導目標を話し合い、今年度の中高一貫事業の確認を行いました。

これから生きる子どもたちに変化の激しい時代に対応しうる力を身につけさせ、持続可能な地域・社会の発展に主体的に貢献できる人材の育成を目指し、今年度もより質の高い教育実践ができるよう中高の教職員が協力しながら取り組んでまいります。

中高一貫教育ならではの企画として、中高合同講演会や三年に一回実施される中高合同芸術鑑賞会、中高

Table with 3 columns: 月日曜 (Month/Day/Day of Week), 内容 (Content), and symbols (○, ☆, ★, ◎). It lists various events from July to March, including English exams, career fairs, and school activities.

合同発表会があります。中高合同発表会では、中学校での「きかい学(総合的な学習の時間)」の学びの接続として「がじゅまる(総合的な探究の時間)」を活用し、地域の特色や資源を題材とした学習を取り入れ、喜界島の魅力を再発見するとともに一層の魅力化を図るために考察したことを「喜界島への提言」としてプレゼンテーションします。

また、生徒会交流や部活動交流などを通し、中学生と高校生の接点を多く設けています。その関わりの中で、高校生活の様子や先輩たちが努力していること、中学時代にやっておけばよかったと思うこと、やってよかったと後悔していることなどを生きた言葉として後輩へ伝えていきます。この生徒同士の交流もまた、中高一貫教育の良さです。

中高の教職員同士では、高校教職員が中学生を、中学校教職員が高校生を教えるという「乗り入れ授業」を行います。さらに、学力向上のための取り組みとして、高校・中学校のそれぞれのテストの結果・分析を中高間で共有することで、中高で連携した指導体制・指導方法の深化を図っています。

ていきます。

これから喜界高校へ進学する中学生に対し、夢と希望を持って喜界高校に入学し、充実した高校生活を送り、目標とする進路実現を果たしてほしいという思いを中高の全職員が持っています。中高一貫教育をよりよくしていくためには地域との連携も欠かせません。「学校」「家庭」「地域」「行政」が一体となり、子どもたちが夢を実現できる確かな成果を得られるよう進めていきたいと思います。今後とも「喜界地域連携型中高一貫教育」に対するご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

中高合同 インターネット安全教室

五月二十五日(火)、特定非営利活動法人ネットポリス鹿児島代表の戸高成人さんを講師に招いて、インターネット安全教室を行いました。中学校との合同で約一時間、スマートフォンや使いすぎによる目や脳への悪影響(デジタルデメンチア)などを学ばせてもらいました。

喜界島では、中学生になったと同時にほとんどの生徒が、スマートフォンを所持しています。小さい頃からスマートフォンやタブレットに触れる機会が多い私たちにとっては、本当に生徒一人一人が考えて利用していかなくてはならないと強く感じました。時間を守り、人とのコミュニケーションはなるべく直接行うことを心がけます。

統一LHR(いじめ問題)

五月二十六日(水)、いじめ問題を考える週間の取組として、統一LHRを実施しました。「いじめ0(ゼロ)」の喜界高校を目指し、他人との関わり方を見つめなおす」というテーマで、これからの行動について考えました。

思いやりがあり、素直で明るい喜界高校生ですが、その一方で、冷やかしかりからかいかいとも受け取れるような言動や悪ふざけが過ぎる場面もあります。たとえ、自分自身がされたり、言われたり平気なことであっても、相手がどう受け取るのかは一人ひとり違うということを理解しました。また、スマートフォンの利用の仕方についても考えました。

授業の後半で、今後の生活に生かすための「いじめ防止行動宣言」を作成しました。準備が整い次第、学級に掲示される予定です。私たち喜界高校生は、いじめ0を目指します。

『いじめ防止行動宣言』

- 普通科一年: いじめるやつは弱いやつ、笑顔の空気を絶やささない、数の暴力をやめよう
普通科二年: 領域展開! 超絶感謝! 心のソーシャル デイスタンスを保とう!
商業科二年: スマホより あなたのことが 大切だ
商業科三年: 加害者は敏感に
十人十色! お互いの 個性を尊重しよう!



「学科朝礼」

各学科の朝礼の様子を紹介します！

普通科学科朝礼

普通科三年担任 帆北 翔太郎

六月七日(月)に行われた今年度第一回目の学年朝礼では、私自身の高校時代の話をしました。自宅から車で約一時間の距離にある高校へ進学した私は、原付で最寄り駅に行つてそこから電車で通学していました。朝は五時に家を出て、自宅に帰り着くのは二十一時過ぎです。部活動を引退するまで、平日は家で勉強する時間がなかったので、駅や電車の中で二時間半の勉強時間を確保していました。そんな生活を三年間続けることができたのは、「慣れた」からです。人間は「慣れる」生き物です。初めは大変だと思っても、根気強く続けていけば、それが当たり前になる瞬間が必ず来ます。今、努力していきついでと思っている人は、もう少し続けてみてください。一方で、人間は同時に「変化を嫌う」生き物でもあります。良くない習慣が身につけている人は、その状態に慣



れているので、そこから変化するのは大変です。しかし、そのままいいのでしょうか。普通科の生徒が大入試で戦わなくてはいけないのは、当時の私と同じような生活をしている人や、それ以上の努力をしている人です。普通科全員がより良い習慣を身につけ、進路目標を達成できることを願っています。

商業科学科朝礼

商業科三年副担任 黒葛川 健人

元氣よく気持ちの良い挨拶で始めることができました。商業科は人づくりと言われます。皆さんの良いところである人間性をさらに磨いていってほしい、そのために必要なこととして、「商業科の目標」と「勉強と資格取得」「ビジネスマナー」について話をしました。商業科では、商業の各分野(ビジネス)に関する基礎的・基本的な知識と技術を習得させることから始まり、経済社会の発展を図る創造的な能力と実践的な態度を育てることを目標としていることを確認しました。ビジネスの基本である、身なりや

挨拶について話をしました。服装の着こなしや授業開始時の「椅子を入れる」「語先後礼」といった基本的なことをしっかりとできるように頑張ってほしいことを伝えました。身だしなみについても話をしました。また、近年力を入れているのが、「知識・技術」を習得したことの証明でもある検定です。初級レベルである一級と上級資格取得を目指すように、目標を高く持つように話をしました。三種目一級合格者を目指すことや全三種目三級以上取得することなどそれぞれ目標に合わせて、努力するように話をしました。そして、進路選択を前にして、三年生が感じていることを伝えるべく三年生に質問を行い、挙手してもらいました。質問は「もっと勉強しておけば良かった」「もっと上級の資格を取得しておけば良かった」の二問です。ほとんどの生徒が手を上げ、評定平均値や資格取得が進路選択に影響していることを一二年生にも感じてもらえました。後悔しないためにも、検定に対して、前向きに取り組むことができるように日頃の学習を大切にしてほしいことを伝えました。

グローアップウィーク

今年度も六月七日(月)から十一日(金)にかけて、授業力向上と中高連携の一環としてグローアップウィーク(相互授業参観週間)が行われました。コロナ禍により町民の方々をお招きできず残念でしたが、多くの教育機関関係者の方々に来校いただきました。この場を借りて感謝申し上げます。担当教科の授業以

生徒総会

六月九日(水)、令和三年度生徒総会が実施されました。昨年度は各教室を結ぶ形でオンライン開催でしたが、「同じ場に集い、顔を合わせて各々の考えをぶつけたい」という思いもあり、換気やマスクの着用、十分な間隔保持等の感染症対策を徹底した中で体育館にて実施しました。途中でマイクトラブルがあったものの、議長を中心として、スムーズに進行することが出来ました。今回は、「学校生活の質を向上させるには」という大きな柱のもとに意見や考えを出し合い、学校への要望事項も含め、全学年から意見が出され、活発な議論になりました。執行部からは、生徒会全体のまとめとして、「学年・学級毎のゴミの分別の徹底」「感染症対策の徹底」「時間の厳守」「清掃・施錠の徹底」という具体策が出され、全校生徒で取り組んでいくということで承認されました。企画から設営、資料作成まで「すべて自分たちでやる」ことへ

の外にも参観された先生方も多く、他教科ならではの工夫を目的の当たりにし、さらなる授業改善のきっかけになったと感じています。また、今回のこの期間に、大倉教頭による英語の授業もあり、学びの多いグローアップウィークとなりました。日頃と異なる雰囲気を感じたのか、生徒たちも良い緊張感を感じながら、集中して授業に取り組んでいたようです。次回は、十一月一日(月)から五日(金)にかけて実施予定です。

の大変さを肌で感じながら、執行部を中心にして、多くの時間と労力をかけて試行錯誤しながらも、無事にやり遂げることが出来ました。現執行部は、昨年度の生徒総会での規約改正により、八月いっぱいまで任期を終了します。最後の大事な仕事をやり遂げた達成感を得られたようで、総会終了後には満開の笑顔を見ることが出来ました。これからの喜界高校のさらなる発展のために、自分たちが日頃から出来ることを考え、様々な事に挑戦し、切磋琢磨し合える喜高生でいてほしいです。



### 令和三年度 各部活動部長たちの想い

昨年度中止となった高校総体が本年度は開催することができました。大会を終えた部活動、これからの部活動……それぞれが今抱えている想いを紹介します。

#### バレーボール部

主将 普通科三年 志武 胡桃



五月二十九日(土)に伊集院総合体育館にて開催された女子バレーボール県高校総体に参加し、一回戦野田女子校と対戦し、〇―二で敗退。昨年コロナの影響で大会がすべてなくなっていたので、一回戦突破を目標として練習に励んできましたが、目標達成することができませんでした。この悔しさを忘れず、次の目標に向かって頑張っていきたいです。

#### 弓道部

主将 普通科三年 吉永 萌音



私たちは個人戦において、四人全員予選敗退という結果に終わってしまいました。しかし、去年は開催できなかった高校総体が今年開催されたことと今までご指導いただいた顧問の先生や地域の方々、保護者に対する感謝の気持ちを持って大会に挑むことができました。

これまで支えてくださった先生方や地域の皆さん、ありがとうございました。

#### サッカー部

主将 普通科三年 浜田 叶夢



私たちサッカー部は、初戦の武岡台高校に負け、一回戦敗退という結果になってしま

ました。支えてくれた方々に、「勝利」で返返しすることができなくて悔しく思います。課題がたくさん見つかったので、一つ一つ克服していきます。全員、不完全燃焼で終えてしまったので九月の郡大会では引退したチームメイトの思いも背負い、優勝して県大会への出場権を獲得したいと思います。応援ありがとうございました。

#### 男子バスケットボール部

主将 商業科三年 黒田 健征



私たち男子バスケットボール部は、二回戦敗退でした。みんな精一杯試合に臨んで悔いの残らない引退試合ができたと思います。後輩たちには、次にある大会に向けてこれからの練習を頑張ってもらいたいと思います。三年生も進路実現に向けて頑張りたいと思います。

#### 女子バスケットボール部

主将 商業科三年 文園 はな



私たちは、保護者・先輩方・先生方に支えられながら三年間頑張ってきました。残念ながら最後の県総体に出場できませんでした。悔いはありません。これまで色んな方に支えられたおかげで悔いなく引退できたと思います。これからは進路実現に向けて頑張っていきます。進路を実現し、今まで支えてくれた方々に恩返しをしたいと思います。引退した後も何かしらの形でバスケットに携わりたいと思います。

#### 男女バドミントン部

主将 普通科二年 吉田 光里



三年生のいない中で県総体出場でしたが、個人戦では女子三回戦進出、男子四回戦進出をすることができました。コロナの感染が広がっている中の大会への参加でした。参加を許してくださった顧問の先生方への感謝を忘

れず、これからの練習に励んでいこうと思います。次の地区大会では、男女ともに団体・個人どちらも優勝できるように頑張ります。

#### 女子ソフトテニス部

主将 普通科二年 勝 虹翔



今回の大会では部員全員が今まで以上に自分の力を発揮することができました。惜しくも結果を残すことはできませんでしたが、新人戦では県ベスト八に入れるように頑張りたいと思います。また、九月末に開催される地区大会では団体戦優勝を果たして、優勝旗を持って帰ってくるので楽しみにしていてください。これからも、部員全員仲良く力合わせて練習に励んでいこうと思います。

#### 男子ソフトテニス部

主将 普通科二年 岩崎 欽輝



今回の大会は、二名という少ない人数で大会に行きました。人数が少なく、県総体の雰囲気吞まれて、自分たちの力を発揮できませんでした。九月末に行われる地区総体では、四名全員で出て、団体戦優勝、個人戦全ペアベスト四を目指したいです。そのために、日頃の練習を一生懸命したいと思います。

#### コンピュータ部

主将 商業科二年 渡辺 諒



高校二年間の活動を振り返ってみると、本当にいろいろなことがあったなと思います。掛け持ちながら見に来てくれる先生方、ありがとうございます。

私たちは、検定取得に向けて日々の活動に取り組んでいます。練習で得た力を、就職したときに活かしていけるよう頑張っています。

#### 美術部

主将 普通科三年 若松 すみれ



私たち美術部は、現在高校美術展へ向けた制作をしています。それぞれ、自分が描きたいもの、伝えたいなどを最大限に表現できるように頑張っています。一年生・二年生、そして今年が最後となる三年生を含めた部活動生全体で良い雰囲気をつくり、また、両親や私達の指導をしたくださった本先生、上段先生への感謝の気持ちを忘れず、悔いのないよう最後まで制作をやり遂げたいと思います。

#### 吹奏楽部

主将 普通科三年 今井 有夏



私たち吹奏楽部は、スローガンである「Spread our music」を胸に、一人でも多くの方の心を動かせるような音楽を奏でられるよう部員九名で日々練習に励んでいます。先日は第十三回定期演奏会で大成功を収め、現在は県吹奏楽コンクールに向け練習しています。悔いが残らないよう精一杯頑張ります。

#### 野球部

主将 商業科三年 富田 楓河



私たちは、顧問の松元先生・帆北先生のもと日々練習に励んでいます。春の大会、秋の県大会共に二回戦進出したものの、樟南高校や神村学園に負けてしまいました。一年生も五人入部してくれたお陰で部員が十四人となりました。今年のチームは打撃が強いチームなので、相手チームを打ち崩して全校応援したいと思います。応援よろしくお願いします。

